

## (22) その他

## 1) 施設概要

## ① 施設一覧

本市では、統合のため廃止された学校の体育館等を、一般に開放して有効活用を図っています。現在は、旧有明中学校、旧八郷南中学校（小幡地区公民館で一部利用）の2施設があります。

表 施設一覧

名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造 (主たる建物)	備考
1 旧有明中学校(体育館)	小幡189番地2	1,046.00	昭和45	S造	体育館
2 旧八郷南中学校	下青柳716番地1	6,397.00	平成12	RC造	校舎, 体育館
合計		7,443.0			

## ② 配置状況

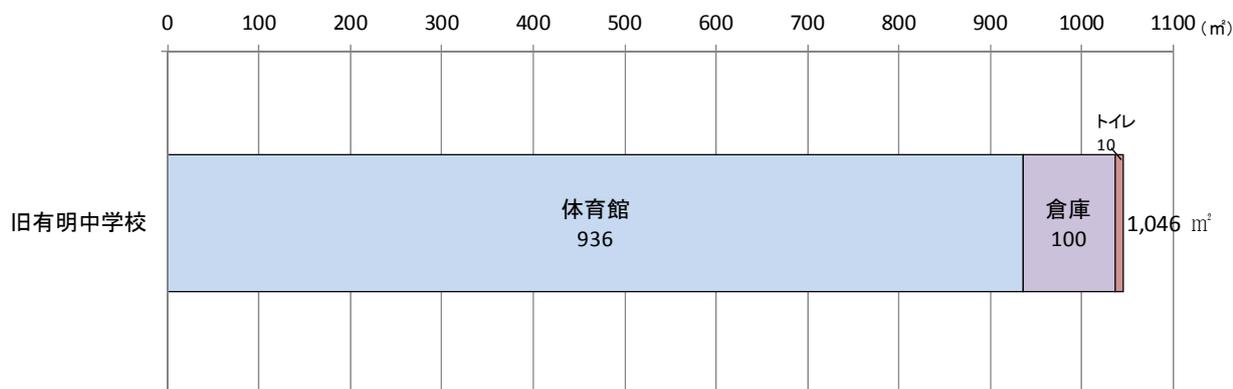
図 その他位置図



③ スペース構成

旧有明中学校では、体育館が936㎡のほか、倉庫、屋外トイレがあります。合計床面積は1,046㎡となっています。

図 旧有明中学校 スペース構成



2) 実態把握

① 建物状況

■ その他の建物総合評価結果

平成27年度のその他施設2施設の建物状況について評価を行いました。

No.	施設名	基本情報		①耐震化	②老朽化			③劣化状況	④バリアフリー対応						⑤環境対応	⑥維持管理 床面積当たり (円/㎡)				
		建築年度	延床面積 (㎡)	耐震診断・耐震改修	築年数	直近の大規模改修	大規模改修後経過年数	劣化診断票回答評価	エレベーター※1	車いす用トイレ	障がい者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック	太陽光発電の導入	自然エネルギー	環境対応設備※2	光熱水費	建物管理委託費
1	旧有明中学校 (体育館)	昭和45	1,046	実施済	45	H12	15	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	329	403	0
2	旧八郷南中学校	平成12	6,397	不要	15	-	15	○	×	×	×	×	△	×	×	×	×	158	143	76

①耐震化…主要施設(校舎)の改修状況

記載例	③	○:劣化がみられないもの △:一部に劣化がみられるもの・不明 ×:屋根・外壁等の重要部位に劣化がみられるもの	④ ⑤	○:実施済 △:一部実施・不明 ×:未実施	※1 手すり・鏡・低い操作ボタン等 ※2 節水型便器, 高効率照明器具・LED照明, 雨水・中水設備 ※①の「不要」には, 耐震診断の結果耐震補強が不要な施設と, 新耐震基準施設のため不要な施設が含まれる。 ※⑥のコストは平成26年度データによる。
-----	---	--	--------	-----------------------------	---

旧有明中学校は、体育館の耐震対策に合わせて、老朽化対策においても実施済みです。

旧八郷南中学校は、校舎は築15年で比較的新しく、体育館は築40年を超えていますが、耐震対策及び老朽化対策は実施済みです。

評価	パターンV <b>バリアフリー・環境対応</b>								
	<p>・バリアフリー、環境対応が未完了 ⇒今後、バリアフリーや環境対応が完了していない部分の整備が望まれる施設</p>								
該当施設	<table border="1"> <tr> <th>該当施設</th> <th>建築年度</th> </tr> <tr> <td>旧有明中学校(体育館)</td> <td>昭和45</td> </tr> <tr> <td>旧八郷南中学校</td> <td>平成12</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">&lt; 2 施設 &gt;</td> </tr> </table>	該当施設	建築年度	旧有明中学校(体育館)	昭和45	旧八郷南中学校	平成12	< 2 施設 >	
該当施設	建築年度								
旧有明中学校(体育館)	昭和45								
旧八郷南中学校	平成12								
< 2 施設 >									
コメント	<p>・比較的新しい施設ですが、バリアフリーや環境対応が完了していないため、計画的な改修や効率のよい設備の導入などの対応が望まれます。</p>								

## ② 運営状況

その他施設では特に事業を行っていないため、固定的・専属の運営人員は配置されていません。

## ③ コスト状況

維持管理にかかるコストの施設別の合計は、旧有明中学校が 78 万円、旧八郷中学校が 241 万円となっています。

表 施設別 維持管理コスト（平成 26 年度）（千円）

I.現金収支を伴うもの【コストの部】		旧有明中学校	旧八郷中学校	合計
維持管理にかかるコスト	修繕費		485	485
	光熱水費	344	1,011	1,355
	委託費	422	914	1,336
	使用料及び賃借料	11		11
	施設にかかるコスト	777	2,410	3,187
現金収支を伴うコスト 計		777	2,410	3,187

## 3) 今後の検討の視点

### ■ 施設に関する視点

- ・一般市民の利用に供する施設・建物については、確実に安全性が確保される必要がありますので、施設建物の実態と、将来の利用計画を踏まえた計画的な維持管理が求められます。